

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスひまわり		
○保護者評価実施期間	R 7 年 3 月 1 日 ～ R 7 年 3 月 15 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	R 7 年 2 月 15 日 ～ R 7 年 3 月 15 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	R 7 年 4 月 10 日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定化しないように、事業所の全職員が意識しながら工夫する事が出来ている。	季節のイベントや様々な活動（個別や集団活動の組み合わせ）を取り入れる事で、色々な体験や経験を積み重ねられるように工夫し、合わせて、お子さまの状態について活動を通して情報を収集する事ができる。	引き続き、支援に関わる職員全体が活動プログラムの立案に参加し、より一層、支援の質の向上を図っていく。また、活動の狙いが具体的に becoming になるように個々の支援の振り返りを行い、周知を図っていく。
2	毎日の申し送りやミーティングにて一人ひとりのお子さまの状況を職員間で共有している。多様なバックグラウンドと専門知識で異なる視点がある事で、支援に活かす事が期待できる。	お子さまの変化に気づき、気になった時はその都度、職員間で話し合い、協力し合っている。また、必要に応じて関係機関と連絡を取り、連携を図っている。	利用者の状況や環境変化を把握し、研修等を通して、障がい特性の理解に努めていく。
3	職員間のチームワーク	職員通しのコミュニケーションを大切に、悩み等を一人で抱え込まないようにしています。お子さまに対して職員によって差が出ない支援が行えるような環境づくりを意識しています。それぞれの職員間同士で苦手な事や得意な事をサポートし合っています。	職員もお子さまと一緒に楽しみながら、活動に取り組むことで、利用児の笑顔を増やしながら、支援にあたっていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族も参加できる研修や情報提供の機会。	ご家族様に対しては必要や助言や関り方の提案等をサポートしていますが、家族が参加できる研修等の実施が出来ていない。	お子さまやご家族の皆様に必要な情報をお伝えしながら、ご家族様同士が交流持つ機会を今以上に増やしていけるように茶話会等も取り入れていく。また、色々な機関で開催される当事者向けの研修の情報などを提供できるようにしていきたい。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や地域の子ども達と活動する機会。	感染対策強化の為、月間活動表で案内を出しているが、周知が足りず、地域交流の状況を保護者様が把握できない状態が合った。	引き続き、感染対策に留意しながら、地域交流が行えるように検討していく。また、地域イベントの参加等、保護者様にも交流や支援の意図が伝わるように周知方法を見直していきたい。
3	第三者による外部評価	外部評価を受けたことがない。	第三者の視点からの評価を受けられるように、検討していきます。